

技術の名称

無線ネットワーク

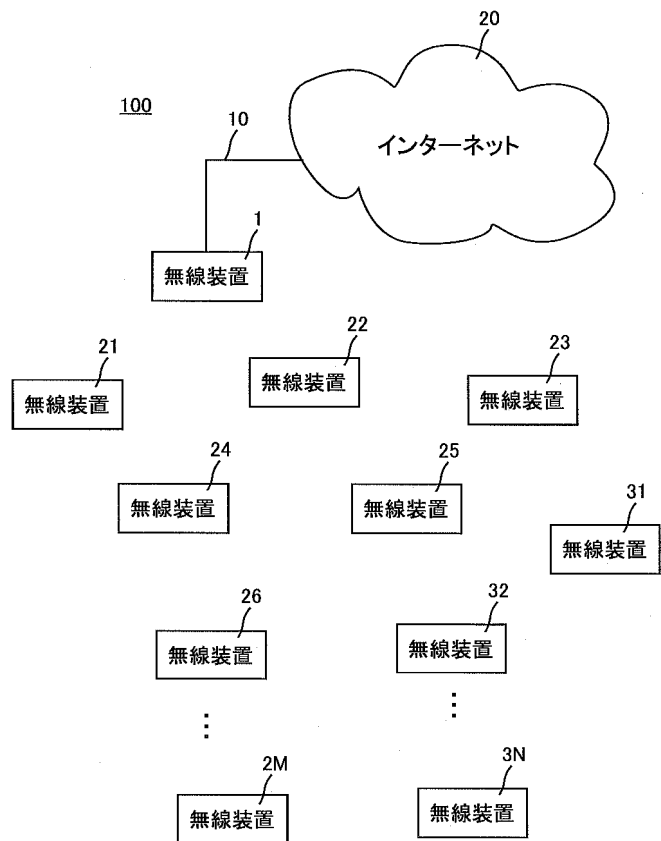
適用分野

自律的に構築される無線ネットワーク、アドホックネットワーク、広範囲のマルチホップネットワーク

■ 目的 無線通信端末の周辺環境が変化しても通信品質が低下することがない無線ネットワークを構築する。

■ 効果 従来のランダムアクセス方式では無線端末密度が高くなるに従いパケット衝突頻度が増加しスループットの低下を来し、またTDM A方式では端末密度が低いときは効率的に帯域を使用することができなかったが、本発明によれば、無線端末の配下に存在する無線端末の個数やトラフィック量の変化に応じて基準品質以上の品質を達成するように階層構造が切り換えられるので、無線端末の周辺環境が変化しても通信品質が低下することがない無線ネットワークを構築することができる。

■ 技術概要、特記事項、図など 本発明は、インターネットに接続された第1の無線端末1の配下に存在する無線端末21～26の個数或いはトラフィック量に応じて階層構造が切り換えられ、隣接する2つの階層間における無線通信の通信品質が基準品質以上になる好適な階層構造が構築される。



■ 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線ネットワークおよびそれに用いられる無線装置

登録番号 :

出願番号 : 特願2007-339292

出願日 : 平成19年12月28日

公開番号 :

■ 実施実績 有、○無

■ 提供形態

○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp